

県立有田中央高等学校清水分校 学校運営協議会

令和２年度 第２回（令和２年１２月１６日 開催）

出席者：委員７名

【議題】

- ①これからの県立高等学校の在り方について
- ②意見交換
- ③その他

【協議した内容】

- ①について事前に「第６期きのくに教育審議会答申」を委員の皆さんに配布し、森校長から概要を説明した後、意見交換を行った。
- ②＜委員からの意見＞
 - ・ 生徒数が減ってきているのであれば、県外から生徒を受け入れるなど増やす取組みが必要。
⇒林業や福祉等、地元でも課題となっている産業と結びつけて教科等で学習できないか。
 - ・ 大きな学校に、学び直しの学級を作るのも良いが、清水分校は個別指導や学び直しの学習が既にできているため、その点をアピールすればよい。
 - ・ 特色ある学校にするためには、難しいことではあるが、入試の制度も検討してはどうか。
 - ・ 今回の学校再編は４０人学級を想定しているが、もう少し少人数で想定しても良いのでは。

【学校の具体的な取り組み】

- 個別指導や学び直しの学習が可能であることを引き続きアピールし、地元以外からの生徒を増やす。